

社会福祉法人 愛護会

こうきょうじゆく

障がい者
支援施設

興郷塾だより

=第66号=

令和4年3月31日

発行者：社会福祉法人 愛護会 興郷塾

TEL 0197 (25) 5058 FAX 0197 (24) 7458

責任者：村上 和男

URL：http://www.aigokai.jp

住所：岩手県奥州市水沢羽田町字水無沢2-1

印刷：あべ印刷株式会社

メールアドレス：koukyou@aigokai.jp

ベストショット



メリークリスマス♪ カワイイサンタさんに～思わず「ニコリ」★

新年度にむけて

塾長 村上 和男

気温の上昇とともに春の訪れが待ち遠しい今日この頃、みなさまいかがお過ごしのことでしょうか。二〇二二年に入り、北京冬季オリンピックが開催され、過去最高のメダル数を獲得するなど輝かしい活躍もありましたが、何か疑惑が多かった大会でもあった気がしています。現在はパラリンピックが開催されています。オリンピックの本来の目的に沿って大会が進行していくことを期待しています。そしてとどまることの知らないコロナウイルスの感染拡大やロシアのウクライナへの軍事侵攻など、人間としての倫理や秩序が薄らいできていることに悲壮感を感じています。

さて、今年度も年度末の時期を迎え、課題の整理や新年度準備に追われる日々が続いています。新年度は第四次新体制作り五か年計画の二年目の年となります。五年スパンで社会情勢や障がい者施策、利用者の実態に応じた体制づくりを継続して取り組んできていますが、新年度に關しても将来のビジョンに向けて実態に即した土台作りを進めていきますので、関係各位の御理解と御支援を御願ひ申し上げます。



クリスマス会

12月24日



ケーキも
おいしかったよ★



プレゼント
もらったよ♪



『クリスマス会』

生活支援員 谷村 陽菜

クリスマス会で印象に残っているのは食堂の装飾です。

キラキラした星やアイスクリームのカップで作ったベルが天井や窓にたくさん飾ってあって、イベント会場ばりに綺麗でびっくりしました。

ほとんどは同じ支援員の先輩が作ったものなんですけど、本当に感動しました。利用者さんもすごく楽しんでいたので良かったです。みなさんがまた充実した時間を過ごせるよう、濃い内容の行事を計画したいですね。



節分



鬼、こわそう!!



コロナウイルスも退治だあ〜!!



「塾長、大変です!
鬼の襲来です!!」



『節分』

生活支援員 鈴木 文子

二月三日 今年の興郷塾の節分は大変なことになりました。鬼を引き連れて「なまはげ」が2体も登場しました。泣く子はいねがー、悪いことする奴ははげに皆びっくりです。塾長にも表敬訪問です。大騒ぎで豆まきをしました。鬼も人間もなまはげもみんな入り混じってとっても楽しい豆まきでした。「またきてねー」って声が上がっていました。



ありがとうございました

興郷塾家族会費にて、本の購入をさせて頂きました。動物、ファッション、花図鑑、食べ物、ゲーム等々、利用者さんの興味がありそうな本ばかりです。余暇時間で利用させて頂いたきます。



保健だより

看護師 佐藤 志保子

今年度もコロナに翻弄された一年でした。しかし終わりのない戦いはありません。

私達がこの困難から学び、得る物は一層大きい事と信じています。さて、去る三月二日にはコロナワクチンの三回目接種を行いました。副反応に苦しまれた方も数名おられましたが無事に終える事が出来、ほっと胸をなで下ろしているところです。今後、感染状況がどの様に変遷していくのか見通しはつきませんが様々な情報を収集しながら予防に努めていきたいと思っております。



給食だより

栄養士 佐野 峯 仁 美

新型コロナウイルスの流行に伴い、外出制限が出され、ストレスの多い日々を送っています。

そのような中、少しでも気分が上がるようにとの思いから、日々の食事には気を配っています。月に一度の行事食の他、誕生日食や「こんだての会メニュー」と称して、利用者さんと一緒に献立を考える機会も設けています。個々の身体状況に合わせて、感染症対策をしながら、今後もより良い食事を提供していきたいと考えています。



高橋リヨ子さん、令和三年十二月十五日より愛護苑に入所されました。愛護苑でも元気に生活して下さいね。



今後の行事予定

4月
〈15日〉お花見会

ありがとうございます

塾長より、ひな人形が贈られました。大事に飾らせていただきます。



編集後記

今年度もコロナウイルスに泣いた二年でした。来年度は、色々なところに行きたいです。

